

回診用 X 線撮影装置及び

回診用フラットパネルコンソールシステム装置

仕様書

日南町国民健康保険 日南病院

I 調達物品及び構成内訳

- 1 回診用 X 線撮影装置 日立製作所「tiara airy」 一式
- 2 フラットパネルシステム機器設置用架台 一式
- 3 フラットパネル撮影用機材
コニカミノルタ「AeroDR システム」 一式

II 調達物品に備えるべき技術的要件

1 回診用 X 線撮影装置本体に関する要件

- 1-1 X 線制御装置はインバータ方式とし、最大定格出力は 32kW 以上、最高管電圧は 130kV 以上であること。
- 2-2 照射野絞りは絞り装置の両側で操作可能であり、絞り装置にて撮影条件設定ができること。
- 3-3 X 線管装置の支柱高さは 180cm 以下とし、床面からの焦点高さは 60cm 以下に対応できること。
- 4-4 支柱旋回角度は $\pm 250^{\circ}$ 以上、水平軸回転は $\pm 100^{\circ}$ 以上、X 線管装置の首振りが $\pm 90^{\circ}$ 以上であること。
- 5-5 前進の移動速度は最大 5km/毎時以上とし、衝突安全装置を備えること。
- 6-6 収納方式は半切判 CR カセットが 5 枚以上収納可能な広さであること。
- 7-7 台車幅は 600mm 以下であること。

2 フラットパネルシステム機器設置用架台に関する要件

- 2-1 ノートパソコンが固定あるいは絶対に移動中に落下しない架台であること。
- 2-2 ノートパソコンの電源が常に確保出来ること。
- 2-3 盗難防止器具及び悪戯防止対策が施されていること。

3 フラットパネル撮影用機材に関する要件

- 3-1 基本的に半切サイズのフラットパネルを含むこと。(現在と同メーカーのシステムの場合は4切サイズでも可。その場合は製品中最も高精細なパネルとする。)
- 3-2 病室，あるいは救急処置室等の撮影時に撮影目的患者のID等必要な情報を架台に設置するシステムに取り込むことが出来ること。
- 3-3 病室，あるいは救急処置室等の撮影後数秒内に回診用X線撮影装置の架台に設置するシステムで画像の確認が出来，当院の既存の画像サーバーと接続し，その場で画像の送信できること。
- 3-3 撮影後，回診用X線撮影装置の架台に設置するシステムで当院の既存電子カルテへ接続し，実施登録できること。

4 その他

- 4-1 回診用X線撮影装置の架台に設置するシステムは院内の無線LANと接続して使用するものとする。
- 4-2 回診用X線撮影装置のセットアップ及び架台に設置するシステムは別メーカーであるが，その取り付けは両メーカーが協議，責任を持つこと。
- 4-3 当院が指定した納入場所に設置し，そのセットアップについては担当者と十分な協議をすること。
- 4-4 当院の既存電子カルテ，画像サーバーとの接続及びテストは両メーカーが協議，責任を持つこと。
- 4-4 検収完了日から1年間は無償保証期間とすること。